



# 放射線治療診療手技コード作成の経緯

---

JASTROデータベース委員会  
放射線治療診療手技コードWG

の許可を得て、日本ハイパーサーミア学会健保検討委員会で一部修正

1

**放射線治療診療手技コード作成の背景**

2

参考とする放射線画像検査試案の概要

3

放射線治療診療手技コード体系

## 放射線治療診療手技コード作成の背景

4門以上が1800点、IMRTが3000点の根拠は何でしょうか？

### 平成28年診療報酬点数表（M001 体外照射）

#### 2 高エネルギー放射線治療

イ 1回目	(1) 1門・対向2門の照射	840点
	(2) 非対向2門・3門の照射	1,320点
	(3) 4門以上・運動又は原体照射	1,800点

#### 3 強度変調放射線治療（IMRT）

イ 1回目		3,000点
-------	--	--------

- 保険点数の算定根拠はどの領域でも不明であった
- 外科領域では、医療行為に関わる人件費、材料費を元に保険点数を算定することでこの問題を解決した

## 放射線治療診療手技コード作成の背景

放射線治療の適正な診療報酬を請求するために、放射線治療の診療手技を評価するコード作成が求められている

---

根拠のある試案作成までの流れ

- 外科領域では最初に医療行為を把握するコードを作成した
- このコードを元に、診療手技に関わる人件費や材料費のデータを収集し、保険点数の試案を作成した
- 2010年にこの方法は中医協で評価され、その後、画像検査、内視鏡などに広く利用されるようになった

**放射線治療は10年遅れている**

- **診療報酬算定根拠を提示するため、まず初めに放射線診療を把握するコード作成が急務です もちろん温熱療法についても必要です**
- **今回は、がんに関わる温熱療法のみを対象とするということで JASTROと討議しております（心臓領域やリハビリ・整形領域は対象外としております）**

1 放射線治療診療手技コード作成の背景

2 **参考とする放射線画像検査試案の概要**

3 放射線治療診療手技コード体系

## 参考とする放射線画像検査試案の概要

放射線治療診療手技コードは、外科系学会から提案されている放射線画像検査試案を参考にしている



試案ID 画像 1.2版	連番	名称	診療 報酬 コード (主たる もの)	15桁分類コード	検査										①人件費(検査施行にかかる 医師、技師、看護 師、薬剤師ならび に画像処理)(円)		
					施行医		所要時間		協力者				技術 時間 度(分)	検査 時間		占拠 時間	
					人	分	分	分	分	分	分	分					分
R 11	41-8381	脊髄動脈 CT アンギオ	E 200	SR 283 7310 FA 1 012	D	20	20	25	0	0	2	25	1	20	0	0	23,716
R 11	41-5322	CT ミエログラフィー	E 200	SR 274 7310 FA 1 011	C	5	5	10	0	0	1	10	1	5	0	0	6,077
R 11	41-6321	脊髄動脈 CT×3 回撮影	E 200	SR 271 7310 C 11 051	C	15	15	20	0	0	1	20	1	15	0	0	9,274
<b>(4) 胸部 CT</b>																	
R 11	41-1411	胸部単純ルーチン (16 列未満)	E 200	SR 211 7210 F 22 110	B	5	5	10	0	0	1	10	1	5	0	0	5,498
R 11	41-4421	胸部単純ルーチン (16-63 列)	E 200	SR 221 7310 F 22 111	C	5	5	10	0	0	1	10	1	5	0	0	6,077
R 11	41-7401	胸部単純ルーチン (64 列以上)	E 200	SR 231 7310 F 22 011	C	5	5	10	0	0	1	10	1	5	0	0	6,077
R 11	41-1491	胸部造影ルーチン (16 列未満)	E 200	SR 212 7210 F 22 010	B	13	13	18	0	0	2	18	1	13	0	0	12,312
R 11	41-4451	胸部造影ルーチン (16-63 列)	E 200	SR 222 7310 F 22 011	C	15	15	20	0	0	2	20	1	15	0	0	16,892
R 11	41-7402	胸部造影ルーチン (64 列以上)	E 200	SR 232 7310 F 22 011	C	15	15	20	0	0	2	20	1	15	0	0	16,892
R 11	41-5451	肺腫瘍性病変	E 200	SR 272 7310 F 22 011	C	15	15	20	0	0	2	20	1	15	0	0	17,112
R 11	41-6471	肺悪性腫瘍及び脳転移検索	E 200	SR 272 7310 F 21 031	C	20	20	25	0	0	2	25	1	20	0	0	22,808
R 11	41-5452	術後転移検索	E 200	SR 272 7310 F 21 021	C	15	15	20	0	0	2	20	1	15	0	0	18,115
R 11	41-5453	肺動脈血栓症及び下肢深部静脈血栓	E 200	SR 273 7310 F 21 031	C	15	15	20	0	0	2	20	1	15	0	0	19,646
R 11	41-5454	大動脈造影 CT アンギオ	E 200	SR 273 7310 TF 3 021	C	15	15	20	0	0	2	20	1	15	0	0	18,379
R 11	41-8581	冠動脈 CT アンギオ	E 200	SR 283 7420 T 32 012	D	25	25	30	1	15	2	30	1	25	0	0	25,841

放射線画像検査試案では、様々な画像検査をコードを用いて整理し、人件費、装置使用料、材料費を算出している

試案 ID		名 称	診療報酬コード (主たるもの)	15桁分類コード	検査										①人件費(検査施行にかかる医師、技師、看護師、薬剤師ならびに画像処理)(円)		
画像 1.2版	連番				施行医	所要時間			協 力 者								
					技術 度	時間 (分)	検査 時間	占拠 時間	医師 人 分	技師 人 分	看護師 人 分	薬剤師 人 分					
R 11	42-4451	胸部造影ルーチン (1.5T)	E 202	SR 322 7310 F 22 111	C	38	38	43	0	0	2	43	1	38	0	0	21,679
R 11	42-7461	胸部高精細造影ルーチン (3T)	E 202	SR 332 7310 F 22 111	C	48	48	53	0	0	2	53	1	48	0	0	25,316

連番	検査										画像診断		人件費 (①+④)	費用計 (円) (①~④)	主たる 診療報酬 (円)			
	機器		②機器・ 検査室 使用(円)	撮影技術					医療材料		③材料費 (円)	技術 度				時間	④画像診 断にかか る医師 人件費 (円)	
	CT	MRI		基本	付加(分)				部位 数	断層 撮影 造影 キット								その 他
42-4451		1.5		22,872	28	5	0	5					0	1	1			
42-7461		3	41,515	38	5	0	5	0	1	1	0	1,276	C	15	18,876	44,192	86,984	26,000

画像検査試案の15桁分類コード（青線内）に相当する放射線治療のためのコードを現在作成している

1 放射線治療診療手技コード作成の背景

2 参考とする放射線画像検査試案の概要

3 **放射線治療診療手技コード体系**



## 放射線治療診療手技コード体系

現在、放射線治療診療手技コードを作成しています

---

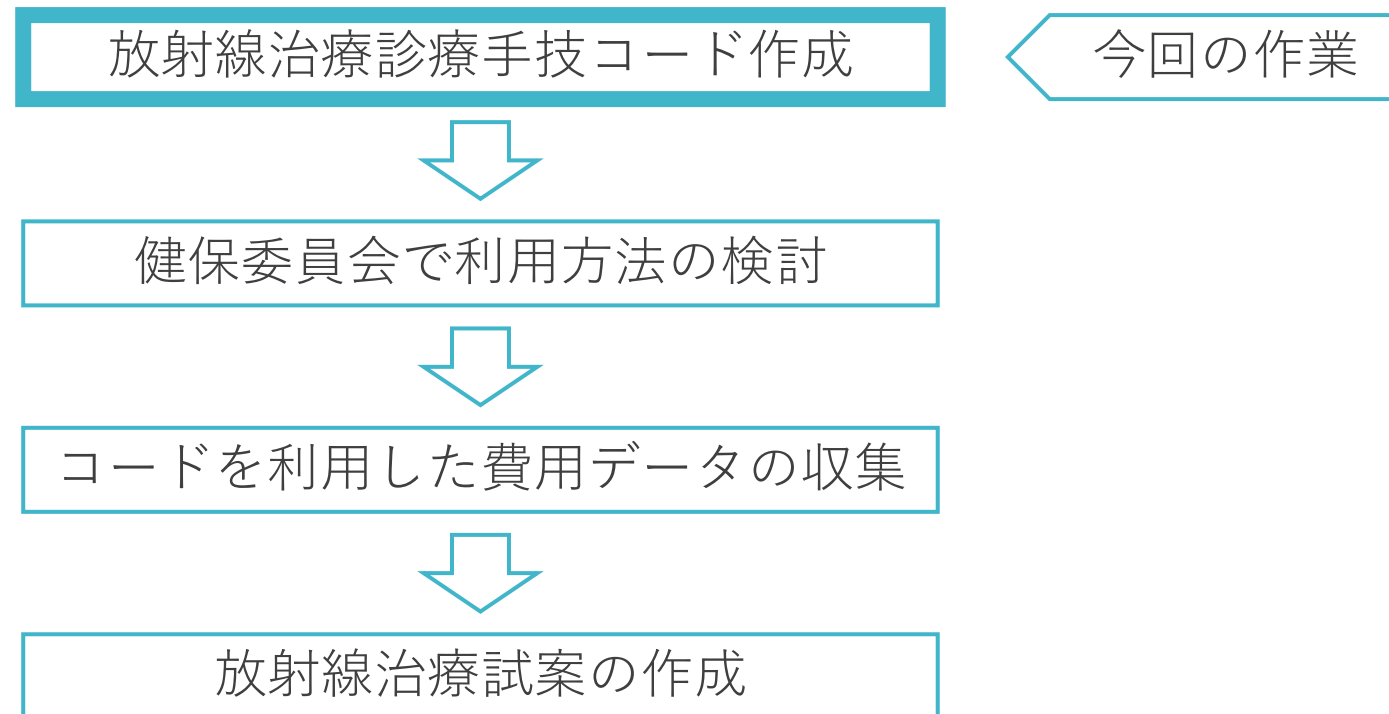
- 放射線治療診療手技コードによって、放射線治療に関する診療業務を表現することを目指しています
- コード作成はJASTRO データベース委員会のワーキンググループで行っています
- 放射性同位元素内用療法、電磁波温熱療法も日本核医学会、日本ハイパーサーミア学会と共同で作業しています
- 治療装置メーカー、部門システムベンダーとも意見交換を行っています

## 今後の利用法

将来的に、このコードを利用して放射線治療に関わる人件費、装置の使用料、材料費を収集することを目的とします

---

### 放射線治療試案作成までの流れ



## パブコメ募集

パブコメにて御意見を募集しています

---

- 日常行っている放射線治療に関する診療行為に対し、コードを作成できるか確認をお願いします
- コードで表せない業務等ありましたら、電子メールにて下記まで内容をお送りください

募集期間                      平成30年3月9日（金）17時必着

提出方法                      電子メールのみで受付いたします

[jastro.clinicalproc.wg@gmail.com](mailto:jastro.clinicalproc.wg@gmail.com)（放射線治療診療手技コードWG）